allcinema

秋日和(1960)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 128分

初公開日 1960/11/13

公開情報 松竹

【解説】

里見とんの同名小説を、小津安二郎が野田高梧と共同でシナリオ化した。晩年の小津作品の中でも傑作といわれる。「晩春」で娘役を演じた原節子が、本作では母親役で出演している点に注目。

共通の友人だった三輪の七回忌で、間宮、田口、平山の三人は、未亡人である秋子とその娘アヤ子と再会。婚期を迎えたアヤ子に結婚相手をと、三人はお節介を焼こうとするが、当の本人はまだ結婚の意思がないと言う。アヤ子が結婚しないのは、秋子に対する遠慮があるのではないかと考えた三人は、秋子の再婚話を進めようとする。再婚相手の候補には平山を立て、アヤ子を呼んで説得した。アヤ子は母が平山と再婚するものと思い込み、友人の百合子に相談。百合子はあまりの独断ぶりに憤慨し、三人に猛烈に抗議する。

【クレジット】

監督 小津安二郎

製作 山内静夫

原作 里見とん

脚本 野田高梧

小津安二郎

撮影 厚田雄春

美術 浜田辰雄

衣裳 杉山利和

編集 浜村義康

音楽 斎藤高順

出演原節子三輪秋子司葉子娘アヤ子

岡田茉莉子 佐々木百合子

佐田啓二 後藤庄太郎

佐分利信 間宮宗一

沢村貞子 妻文子

桑野みゆき 娘路子

島津雅彦 息子忠雄

笠智衆 三輪周吉

北竜二 平山精一郎

三上真一郎 息子幸一

中村伸郎 田口秀三

三宅邦子 妻のぶ子

allcinema

田代百合子娘洋子設楽幸嗣息子和男渡辺文雄杉山常男千之赫子高松重子

高橋とよ 「若松」の女将

桜むつ子佐々木ひさ竹田法一夫芳太郎十朱久雄桑田種吉南美江妻栄

須賀不二男 旧部下の社員

岩下志麻 受付係

菅原通済 すし屋の客